令和6年度を振り返って

テニス専門部

本年度は、近畿総体が京都で開催されることとなりました。京都府では硬式テニス部を設置している学校が非常に少ないことから、例年人手が足りていない中で、さらに大きな大会をもう1つ運営することとなり、大きな不安の中で準備を進めておりました。しかし、京都府教育委員会をはじめ、大会会場をご提供いただいた西院公園テニスコート、山城総合運動公園の関係者の方々、京都府中体連や各校顧問の先生方、さらには他府県の先生方に多大なご協力をいただき、大きな事故なく大会を開催することができました。大会運営にご尽力いただいた方々に、心より厚く御礼申し上げます。

参加した選手たちは一生懸命に硬式テニスに取り組んでおり、大会においてもそれぞれの個性を活かした素晴らしいプレーを随所に見せてくれました。硬式テニス部のない公立中学校の選手たちは、クラブ活動として硬式テニスができない環境のなかでも毎日一生懸命に練習し、大会に臨んでくれたことをとても嬉しく思います。また、硬式テニス部のある学校の選手たちは、自分たちが参加するだけでなく大会の運営にも積極的に協力してくれました。ご指導いただいた先生方にあらためて感謝申し上げます。

京都府中学校総合体育大会の結果については別紙のとおりとなっております。男子団体戦では、優勝がパブリック宝ヶ池、準優勝は同志社国際中学校、男子個人戦シングルスは桂川中学校の選手が、ダブルスは洛南附属中学校のペアがそれぞれ優勝しました。女子団体戦では、立命館宇治中学校が優勝し、準優勝は同志社女子中学校でした。女子個人戦シングルスは同志社女子中学校の選手が、ダブルスでは西院中学校のペアが優勝しました。

また、近畿中学校総合体育大会は京都府山城総合運動公園で開催され、京都府代表選手は、男子団体でパブリックテニス宝ヶ池がベスト8、女子団体で同志社女子、立命館宇治がベスト8でした。個人戦では女子ダブルスで西院中学校のペアがベスト8に入りました。惜しくも入賞はならなかったものの、すべての選手が全力で大会に臨んでくれたことをたたえたいと思います。

今後も京都府の選手が日々練習を重ね、京都府の中学生の実力が全体的にレベルアップすることを期待し、一人でも多くの中学生に硬式テニスの魅力を伝えられるよう精進を重ねてまいりますので、来年度も変わらずご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【令和6年度 京都府中学校総合体育大会(テニスの部)結果】

男子個人戦

シングルス	優勝	澤本 紡	(桂川)
	準優勝	野々村 桔平	(田辺)
	3位	篠田 泰我	(城南)
	3位	上西 大和	(蜂ヶ岡)
ダブルス	優勝	日岡 航大・日野 望	(洛南附属)
	準優勝	杉村 英翔・中村 玲音	(先端附属)
	3位	依田 桜典・福谷 幸司	(京都共栄)
	3位	藤井 柊 ・堀 空芽	(立命館宇治)

男子団体戦

優勝	パブリック宝ヶ池
準優勝	同志社国際中学校
3位	洛南附属中学校

女子個人戦

シングルス	優勝	塚田 光沙子	(同志社女子)
	準優勝	橋本 梨々花	(凌風)
	3位	由利 明愛	(同志社女子)
	3位	神田 梨惟菜	(修学院)
ダブルス	優勝	岡部 花菜・前田 南奈	(西院)
	準優勝	赤井 理沙・吉田 未来	(同志社)
	3位	山之上 凜・西野 心	(同志社国際)
	3位	高田 眞弥・高田 紗弥	(同志社国際)

女子団体戦

優勝	立命館宇治中学校
準優勝	同志社女子中学校
3位	同志社国際中学校・同志社中学校